

平成18年度

山形南高等学校（旧制二中・二高）

山南東京同窓会総会議案書

—活動報告—

—活動方針（案）—



建設・参加・交流・結束・母校愛

期 日：平成18年10月13日（金）

会 場：「ゆうぽうと」

品川区西五反田8-4-13

TEL 03-3494-6473

時 間：午後6時より

山形南高等学校（旧制二中・二高）

東京同窓会とは！

- 1、本会は、2,500人の会員で組織する同窓会です。
- 2、本会は、私達を育ててくれた母校に感謝し、母校の発展に寄与する組織であります。
- 3、本会は、同じ母校で学んだ会員が親睦を深めるための組織であります。
- 4、本会は、大都会で生活する会員が相互に助け合い、社会的に活動できるよう激励する組織であります。
- 5、本会は、会員の社会的地位向上を図るために、情報交換と交流を行う組織であります。

◇ 校 歌 ◇

山形南高等学校校歌

作詞 神保 光太郎

作曲 信時 潔

- 一 ひんがしに 碧き蔵王嶺 晴れわたるみちのくの空
日本の未来よ このひとすぢに 君とわれ ここに学ぶ
われら われら 山形南高等学校
- 二 はるかなり 最上の流 五月雨をあつめて迅く
真理の夜明けよ このひとすぢに 君とわれ ここに競ふ
われら われら 山形南高等学校
- 三 風渡る 村山の野よ 夢に見るうるはしふるさと
青春の誓ひよ このひとすぢに 君とわれここに究む
われら われら 山形南高等学校

山形第二中学校建学歌

作詞 西山 滝蔵

作曲 久木原 定助

- 一 千歳の山の 学びの窓に 教を仰ぐ 御民われら
畏き御勅 心にきざみ 皇運永久に 扶翼まつらん
- 二 最上の川の 濁らぬさまを 学びて励む 学徒われら
質実剛健 この身に体し 負荷の大任 果しまつらん
- 三 太平洋の 逆巻くあした 豊栄のぼる 二中われら
忠誠勇武 敢然起ちて 聖の業に 命捧げん

山形第二高等学校校歌

作詞 神保 光太郎

作曲 信時 潔

- 一 仰ぎ見る 父なる山よ みちの奥 永遠の春を求めて
君 われに示し 吾 きみに学びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高 二高 われらが山形二高
- 二 遙かなり 母なる河よ 最上川 五月雨をあつめて清く
君 われを洗ひ 吾 きみと誓ひて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高 二高 われらが山形二高
- 三 かぎりへる ゆくて明るく 北の国 若き命の花燃えて
君 われときそひ 吾 きみと結びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高

◇ 応 援 歌 ◇

空はコバルト

- 一 空はコバルト 大地は招く 我等が指の 指すところ
南高健児の 憧れの 緑色増す 千歳山
若き命は 輝きて 我等が胸は 湧きかえる
- 二 若さに誇る 眉あげて 希望の明星 仰ぎつつ
風は試練の むちの音と 鍛え鍛えし 我が腕 もえたつ命の 我が春に
丘の桜も 乱れ散る 丘の桜も 乱れ散る

おお九百の

- 一 黒雲やぶり 今荒れる 蔵王おろしを 頬に受けて 学舎かこむ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の熱情の 心ぞひとつ むかえ撃つ
群なす敵の その中に とび散る花は おお南高
- 二 松の緑に 路あかし 阿古耶の姫の 哀しみに 意気で燃えたつ 若人の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の友情の あつき血潮は 迎え撃つ
乱れる敵の その中に そびえる旗は おお南高
- 三 はるかに光る 松原の 青き流れに 身を清め 千歳を仰ぐ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の青春の 鍛えし胸は迎え撃つ
崩れる敵の その中に 輝く勝利の おお南高

若き情熱

- 一 若き情熱 鉄の意志 眸輝く 健児等が
今堂々と 歩々を行く 決戦の野に 風青し
- 二 胸にあふるる 熱血は 天に轟き 地に響く
我が意気正に 火と燃えて なれ必勝の 旗の風

ふるえ我等が南高健児

- 一 奮え我等が南高健児 青空高らかに 希望をのせて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり
- 二 力溢ふるる南高健児 蔵王の嶺を 日毎に仰ぎて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり

総 会

第 一 部 講 演

演 題 私の体験したモンゴルの四季

駒林 誠 (二中5回)

第 二 部 総 会 次 第

1. 東京同窓会会長挨拶
2. 議 事
 - (1) 平成 18 年度活動報告
 - (2) 平成 17 年度収支決算報告ならび監査報告
 - (3) 今期活動方針 (案)
 - (4) 平成 18 年度収支予算 (案)
 - (5) 監事選任の件
 - (6) その他

山形南高東京同窓会（平成 18 年度）

役 員

会 長	斎藤 常男	(南高 5 回・野球部)
副 会 長	椿 尋昭	(南高 1 回・文芸部)
副 会 長	土屋 裕司	(南高 2 回・柔道部)
副 会 長	吉野 禮三	(南高 3 回・郷土部)
副 会 長	浅黄 優喜	(南高 4 回・山岳部)
副 会 長	江口 光夫	(南高 6 回)
監 事	豊田 恒雄	(南高 2 回) 退任
	加藤 芳男	(南高 6 回・野球部)
	高橋 亨	(南高 6 回・バレー部)
顧 問	会田 雄亮	(二高 2 回) 大学名誉教授
顧 問	丹野 益男	(二高 2 回) 弁護士
顧 問	森谷 亨	(南高 1 回) 医師

常任幹事と事務局

常任幹事	山田 勲	(南高 8 回)
常任幹事	武田 幹雄	(南高 8 回) 新任
常任幹事	鈴木 隆	(南高 9 回・文芸部)
常任幹事	小原征四朗	(南高 9 回・柔道部) 新任
常任幹事	安孫子雅敏	(南高 29 回)
常任幹事	山口 輝明	(南高 29 回) 新任
常任幹事	高橋 健一	(南高 33 回)
常任幹事	渡辺 弘樹	(南高 35 回)
常任幹事	栗田 隆司	(南高 42 回・剣道部) 新任
会計幹事	加藤 忠利	(二高 2 回)

山形県東京事務所

事務局	渡邊 修	(南高 23 回・天文部)
事務局	吉田 正幸	(南高 36 回・弓道部)
事務局	加藤 康士	(南高 40 回・弓道部)
事務局	齋藤 健二	(南高 40 回)

異動退任・ご苦労さまでした

伊藤 正弘 (南高 33 回)

佐藤 哲也 (南高 40 回)

議案第1号

1. 18年度活動のあゆみ

1. 平成17年11月18日(金)

山形南高東京東京同窓会・品川区五反田「ゆうぼうと」。
午後6時より開催。

2. 平成17年12月19日(月)

山形県人東京連合会役員会。都道府県会館。

3. 平成18年1月31日(火)

役員・常任幹事・学年幹事合同新年懇親会。「ゆうぼうと」。

4. 平成18年2月31日(水)

山形県人東京連合会新年賀詞交歓会。「虎の門パストラル」。

5. 平成18年3月27日(月)

役員・常任幹事会。都道府県会館。

6. 平成18年4月24日(月)

役員・常任幹事会。都道府県会館。

7. 平成18年4月26日(水)

山形県人会東京連合会、県東京事務所新任職員歓迎会。
都道府県会館。

8. 平成18年6月13日(火)

役員・常任幹事会。都道府県会館。

9. 平成18年7月11日（火）

役員・常任幹事会。都道府県会館。

10. 平成18年7月20日（木）

役員・常任幹事会と学年幹事会の懇親会。都道府県会館。

11. 平成18年8月22日（火）

山形県人会役員会。都道府県会館。

12. 平成18年8月25日（金）

役員・常任幹事会。都道府県会館。

13. 平成18年9月2日（土）

横浜ベイスターズ加藤武治選手応援のため、東京同窓会有志
10名が横浜スタジアムで観戦。

14. 平成18年9月3日（土）

山形県人会東京連合会総会及び県人まつり。ホテルニューオー
タニ。4名参加。

15. 平成18年9月8日（金）

ゴルフ同好会を発足させ、第1回コンペを岡部チサンCCで16
名の参加で開催された。

16. 平成18年10月3日（火）

役員・常任幹事会。都道府県会館。

2. 活動をふりかえる

今期は、前年の反省と会員の意見をふまえながら活動をすすめてきました。

東京同窓会の活動を阻害する要因（下記に掲載）を、どうしたら克服できるかを考えながら活動をしてきました。

総会で議決された活動方針の具体化と実現を図るために、役員会等で議論を深めスケジュールを組んできました。その結果、前年より活動を前進させ、一定の成果をあげました。

しかしながら、まだまだ会員の期待に応えるものになっていないことも事実であります。

今後も、役員、常任幹事、学年幹事が結束を固め、同窓会の発展に取り組んでまいります。

活動を前へ前へすすめるために、過去の活動を総括してみますと、活動体制がないのに速く同窓会活動を円滑に推進しなければならないと、多くの活動項目に手を上げすぎた傾向があります。

当面、同窓会を強化するには、何をどうすることが大事か、最優先事項は何か、という議論と追及が不十分でありました。

これらの点をふまえて、今後は次のような4大目標として、

第1 会費納入者を拡大する。

第2 魅力ある総会づくりを考え総会への出席者を多くする。

第3 会員名簿を整理する。

第4 会報の発行と内容を強化する。

というものを設定しました。

目標実現の前提条件である常任幹事の増員を行いました。

次に活動の中核を担う事務局の仕事の分類と仕分けを行い、動く事務局体制と役職を検討しました。

総会の在り方についても活発に議論を行い検討を深めました。

名簿の収集と整理、有効な会費徴収方法についても話し合いをすすめてきました。

多くの方々から意見徴収し、同窓会の運営に反映させるために学年幹事会を開催しました。

また、同窓生の面識を深め、交流を促進するために、新年の懇親会を開催しました。

今期の新しい交流事業として、有志のお力によりゴルフ大会と横浜ベイスターズに加藤投手応援を行いました。

今後の大きな課題として、財政基盤の強化、事務局の仕事の割り振りと執行能力の向上、学年幹事会の強化、魅力ある総会づくりなどがあります。

みんなで力を合わせ課題に挑戦し、活力ある同窓会づくりにすすんでいきます。

【参考資料】

東京同窓会の活動阻害要因

1. 同級生と会う機会が少ない。
2. 裸一貫で上京し、仕事や生活に追われ時間的余裕がない。
3. 同窓会の行事に出席しても、知っておる人が少ない。おもしろくない。
4. 会場場所に行くのに交通費と時間がかかる。
5. 東京同窓会の存在感がうすい。あまり意識にのぼらない。
6. 活動体として事務局体制がまだできていない。
7. 居住区がバラバラで集まりにくい。
8. 同窓会のために活動してくれる人が少ない。どこに、どんな人がいるか分からず協力依頼しにくい。
9. 活動するのに金が足りない。
10. 名簿入手と整理がむずかしい。
11. 同窓生のつながりが弱い。先輩、後輩の関係が弱い。
12. 同窓会の活動状況と名称をつかんでいない。
13. 魅力ある総会づくりができていない。

以上の点ですが、良い点も沢山出てきて、東京同窓会は動いています。動いている事実が最大の良い点であります。

動くには、それを支える人々がいるからであります。なんとかしようという情熱があるからです。

使命感と責任感、見識と行動力のある方々が活動に参加してきて
おります。

継続していけば、必ず立派な同窓会になります。

議案第2号

山南東京同窓会

平成17年度 収支決算書

収 入

(単位：円)

項 目	H17予算額	H17決算額	増 減	摘 要
総会会費	1,450,000	1,050,000	400,000	10,000×男103名、5,000×女4名
年会費	1,000,000	745,980	254,020	2,000×378名
寄付金	45,000	40,000	5,000	総会来賓4名
繰越金	386,858	386,858	0	
繰入金	142	127,156	-127,014	利子、総会物販収入、学年幹事会会場費残額
広告協賛	90,000	110,000	-20,000	11頁×10,000円
計	2,972,000	2,459,994	512,006	

支 出

(単位：円)

項 目	H17予算額	H17決算額	増 減	摘 要
会場使用料	30,000	15,500	14,500	総会会場、来賓控室
懇親会経費	950,000	778,999	171,001	会場費、物販仕入代、胸リボン、写真代
会議費	200,000	170,375	29,625	役員会、学年幹事会会場費及び弁当代
総会案内経費	350,000	242,600	107,400	
名札印刷経費	25,000	21,000	4,000	
プログラム印刷経費	150,000	139,650	10,350	
振込用紙印刷経費	350,000	91,772	258,228	
事務費	150,000	60,440	89,560	振込手数料、事務費負担金、切手、はがき代
東京同窓会会報	105,000	70,000	35,000	1,500部
予備費	662,000	45,500	616,500	慶弔費
計	2,972,000	1,635,836	1,336,164	

収入合計 - 支出合計 = 差引き
 2,459,994 1,635,836 824,158

会計監査報告書

平成17年度山形南高等学校東京同窓会の決算について、山形県東京事務所において、平成17年度の会計帳票、伝票、預金通帳等を精査した結果、決算処理は適正に行われていることを確認した。

平成18年7月20日

山形南高等学校東京同窓会

監事 加藤 芳 男



議案第3号

今期活動方針（案）

1. 当面の6大目標

- (1) 「財政なくして組織なし」「財政なくして活動なし」の立場から会費納入者を拡大する。
- (2) お互いが同窓生であることの確認と親睦と交流の場である総会への出席者を多くする。
- (3) 同窓会活動の出発点である会員名簿の整理を行い、活動促進に効果的に使えるようにする。
- (4) 会員同士の結びつきを強めるために会報の発行と内容を強化していく。
- (5) 東京同窓会の活動を一層推進するために、活動の中核である事務局体制を構築し、有効な組織改革の検討を行っていく。
- (6) 役員、常任幹事の役割分担の検討と活動体制の確立。そして、「後継者づくり」

2. 東京同窓会発展の課題と今後の取組み

- (1) 山形南高東京同窓会の存在PRと認知度アップ。
- (2) 後継者を育成し、会の存続発展を図る。
- (3) 同窓会活動に参加協力してくれる人の発見と適切な配置。
- (4) 学年幹事の増員と活性化。新しい役割分担の検討。
- (5) 魅力ある総会づくりと出席者の増大。
- (6) 会員が相互に知り合う「場」の設置と交流促進。
- (7) 母校への貢献。
- (8) 会費納入者の増大策。
- (9) スポーツ・文化部OB会の関東地区居住者名簿を入手し、同窓会活動の協力依頼。
- (10) 会員名簿の整理。
- (11) 事務局の仕事の分類を仕分け、新しい役職と体制づくりのとりくみ。
- (12) 山形同窓会との連携協力の強化。
- (13) 山形県人会東京連合会行事への参加。

(14) 活発に「同窓会」活動をしている学年と名称の調査と把握。

会報に紹介。

(15) 規約、規程等の整備。

上記の課題については、優先順位を見定め、会員の知恵を結集し、議論を深め東京同窓会の発展に結びつくよう取組んでいきます。

結果についても検証と評価を行い、次の取組みに反映させていきます。

みんな仲良く、気持よく仕事ができるよう取組んでいきます。

【参考資料】

中期の目標と展望の試案

今後、東京同窓会の維持発展を図るには、目標と展望をもっていくことが必要になってくると考えられます。

漠然と活動していたのでは、会の維持存続や発展はありません。

年度によって活動の性格が変わってくると思います。

そこで議論のタタキ台として試案として考えてみました。

〈第1期〉

始動期、同窓会活動の再開。活動の形式要件の整備（発足して2年間）
役員体制の整備と活動のすすめ方の話し合い。

〈第2期〉

東京同窓会として活動できる組織基盤の整備（人、モノ、金、組織
機構、名簿の整理、規約の改廃、各学年活動の実態調査、年間活動
スケジュール等）

〈第3期〉

円滑に活動できる体制の確立（後継者の育成、効果的な活動の創出、
活性化の改革改善、会員の同窓会活動参加の拡大。

〈第4期〉

活動の推進の強化（組織基盤の整備完了と活動体制の確立より同窓会活動が推進されていく）

議案第4号

山南東京同窓会

平成18年度 収支予算 (案)

収 入

(単位：円)

項 目	H17決算額	H18予算額	増 減	摘 要
総会会費	1,050,000	1,145,000	95,000	8,000×男140名、5,000×女5名
年会費	745,980	800,000	54,020	2,000×400名
寄付金	40,000	40,000	0	
繰越金	386,858	824,158	437,300	
繰入金	127,156	0	-127,156	
広告協賛	110,000	110,000	0	
計	2,459,994	2,919,158	459,164	

支 出

(単位：円)

項 目	H17決算額	H18予算額	増 減	摘 要
会場使用料	15,500	20,000	4,500	総会会場、来賓控室
懇親会経費	778,999	1,080,000	301,001	料理・会場費・写真代・オミヤゲ
会議費	170,375	150,000	-20,375	役員会・学年幹事会会場費他
総会案内経費	242,600	350,000	107,400	
名札印刷経費	21,000	10,000	-11,000	
プログラム印刷経費	139,650	150,000	10,350	
振込用紙印刷経費	91,772	0	-91,772	
事務費	60,440	100,000	39,560	振込手数料、事務費負担金、切手、はがき代
東京同窓会会報	70,000	100,000	30,000	
予備費	45,500	959,158	913,658	
計	1,635,836	2,919,158	1,283,322	

山南東京同窓会規約

第1条 本会は山形南高等学校同窓会「東京支部」とし、略称「山南東京同窓会」と称する。

第2条 本会は「関東地区」に在住する山形県立山形第二中学校、山形県立山形第二高等学校及び山形県立山形南高等学校卒業生並びに校友を以て組織し、事務局を山形県東京事務所（千代田区平河町二丁目6-3都道府県会館）内に置く。

第3条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 母校の事業後援
2. 会員名簿の発行
3. 会員相互の連絡、親陸に関する事
4. 母校同窓会との連絡に関する事
5. その他本会の目的に適する事業

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 副 会 長 | 若干名 |
| 3. 常任幹事 | 若干名 |
| 4. 幹事（各卒業年次毎） | 若干名 |
| 5. 会計幹事 | 1 名 |
| 6. 監 事 | 2 名 |
| 7. 顧 問 | 若干名 |

- 第6条 会長、副会長、監事及び顧問は総会で選出し、他の役員は会長が委嘱する。
- 第7条 会長は本会を代表し会務を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は職務を代行する。常任幹事、幹事及び会計幹事は会長の命を受けその会務を処理する。監事は会計を監査する。顧問は重要事項に関し会長の諮問に応ずる。
- 第8条 役員任期は2ヶ年とする。但し、再選を妨げない。
- 第9条 総会は年1回、臨時総会は随時会長がこれを開催する。
- 第10条 本会の経費は会費（一人年2,000円）及び寄付金等をもってこれに当てる。
- 第11条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。
- 第12条 本会会則は総会の決議によりこれを変更することができる。

付 則

本規約は平成14年12月3日より施行

第三部 懇親会

懇親会次第

司会／安孫子 雅敏(南高29回)

〈第1部〉

1. 開会の挨拶 椿 尋 昭 副会長
2. 物故者に黙祷
3. 校歌斉唱 丹 克之(南高31回)
4. 山形同窓会会長挨拶 千歳貞治郎 会長
5. 東京同窓会会長挨拶 斎藤 常男 会長
6. ご来賓の挨拶

《祝電披露》

〈第2部〉

1. 乾 杯 丹野 益男(二高2回)
2. ご来賓紹介
3. 東京同窓会役員・常任幹事紹介
4. 東京同窓会顧問・学年幹事紹介
5. 懇談、交流タイム
6. 南高応援歌「空はコバルト」丹 克之(南高31回)
7. 閉会の挨拶 吉野 禮三 副会長

※状況によって変更する場合がありますのでご了承ください。

(お願い事項)

年会費納入ご協力を

総会も皆様のご協力により無事終了しました。厚くお礼申し上げます。

総会では、山形南高東京同窓会を継続的に発展させていくために、会員相互の結束を強化し協力体制の構築に努めるとともに、母校の発展に寄与するための活動を展開していくことになりました。また、新しい活動案が承認されました。

活動は、財政なくしてできません。

財政の確立があつてこそ、活動が充実していきます。

今期役員は、みなさまからいただいた会費を大事にし、最少の費用で最大の効果があがるよう活動をすすめてまいります。

何卒、東京同窓会の維持発展と活動促進のため、年会費の納入を心からお願い申し上げます。

財政処理の方針

1. 財政状況の公開
2. 最少の費用で最大の効果を
3. 現金管理者と執行者の分離
4. 役員、常任幹事は無報酬で活動する

祝

平成18年度

山形南高等学校東京同窓会総会

同窓会長 千歳 貞治郎 (二高 2回卒)

副会長 松田 八郎 (南高 1回卒)

” 佐藤 充彦 (南高 6回卒)

” 武田 浩一 (南高 11回卒)

” 揚妻 奉昭 (南高 14回卒)

” 荒井 満 (南高 16回卒)

” 吉田 福平 (南高 22回卒)

” 吉村 和文 (南高 28回卒)

監事 前田 二郎 (南高 3回卒)
(山南スポーツOB会長)

” 加藤 稔 (南高 2回卒)
(山南文化部OB会長)

” 坂部 登 (南高 18回卒)

内 科 アレルギー科
小児科 リウマチ科

内科専門医・アレルギー専門医・リウマチ専門医

森 谷 医 院

院 長 森谷 亨(南高 1回卒)
副院長 森谷泰和

〒167-0054 東京都杉並区松庵1-8-6
TEL.03-3334-7285

祝

平成18年度

山形南高等学校東京同窓会

東 京 南 老 会

事務局：森谷医院内
〒167-0054 杉並区松庵1-8-6
TEL.03-3334-7286

TOWA

地球環境と優しいおつきあい。
土木、舗装、上下水道工事、
空調衛生設備設計施工。

株式会社 東 和 工 業

代表取締役 吉田 文男 (山南2回卒)
(旧姓 後藤)

〒274-0806

千葉県船橋市二和西 6-24-17

TEL 047-447-0461 FAX 047-447-0679

祝

平成18年度

山形南高等学校東京同窓会

屋上防水改修工事
設計 施工 管理
信頼と技術を提供

小原 征四郎
(南高 9回卒)

〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町1-4-2-217

TEL・FAX:045-337-3231 HP:090-5497-1918

舟橋法律事務所

弁護士 舟橋一夫 (南高3回卒)

事務所

〒160-0022

東京都新宿区新宿2丁目4番8号

第28宮庭マンション803

電話:(03)3354-5451

FAX:(03)3354-6092

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

南高三回卒 東京二八会

ふたば会

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

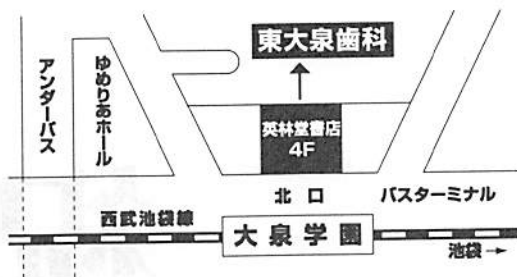
南高四回卒

山南東京二九会 有志

口内カメラを使ってやさしく説明します
インフォームドコンセントも行っております

一般歯科
医療法人社団 三栄会
東大泉歯科医院

診療時間
平日 9:00AM - 12:00PM
2:00PM - 6:00PM
土曜日 9:00AM - 12:00PM
休診日 日曜日 祝日



医療法人社団 三栄会

東大泉歯科医院

理事長 安藤 三男
(南高六期生)

〒178-0063

東京都練馬区東大泉1-30-4-401

TEL 3923-6500 FAX 3923-6502

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校東京同窓会総会

海産物・塩干・珍味卸

株式会社 稲和商店

代表取締役 稲田 和夫
(南高6期生)

本社 〒410-0003 静岡県沼津市新沢田町17-14

電話 (055) 923-5319 夜間電話 (055) 923-1555

FAX (055) 924-1577

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会



南高6回卒業生「六南会」一同

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

南高八回卒 ミミの会 有志

昭和33年3月卒東京同期会

ミミの会例会

毎年2月第2土・日 一泊親睦旅行

祝！山形南高東京同窓会総会 《東京駅から30分の近さ》

アパート、マンションを借りる際は
“安心取引”の当社をご利用ください。

- ◎アパートの賃貸センター
- ◎新築住宅・ビル建築・中古住宅
- ◎管理アパート等 1,550戸
- ◎管理駐車場 1,600台

東京—成田の総武線
JR。東船橋駅南口ホーム前
(有) 東船橋不動産

千葉県船橋市東船橋1-37-7

TEL 0474 (24) 7200 (代)

FAX 0474 (24) 7201

<http://www.chintai-center.co.jp>

代表取締役 **鈴木 隆** (南高 9回卒)

本出版……

- ① *駅前不動産屋のよもやま巷談 *アパマン得する88の借り方
 *アパート マンション得する借り方 *駅前不動産屋の借り手の苦情
- ゴマブックス社 03-3539-4141 でお取りよせ下さい。
- ② *不動産賃貸が変わる
 ●週間住宅新聞社 03-3209-7721 でお取りよせ下さい。

祝

平成18年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

華 九 会

関東地区有志

南高9回卒(昭和31年入学・34年卒)

祝

山形県立

同窓会長	斎藤	常男	(南高 5回卒)
副会長	椿	尋昭	(南高 1回卒)
//	土屋	裕司	(南高 2回卒)
//	吉野	禮三	(南高 3回卒)
//	浅黄	優喜	(南高 4回卒)
//	江口	光夫	(南高 6回卒)
常任幹事	武田	幹雄	(南高 8回卒)
//	山田	勲	(南高 8回卒)
//	小原	征四郎	(南高 9回卒)
//	鈴木	隆	(南高 9回卒)
//	安孫子	雅敏	(南高 29回卒)
//	高橋	健一	(南高 33回卒)
//	渡辺	弘樹	(南高 35回卒)
//	栗田	隆司	(南高 42回卒)

平成18年度
山形南高等学校
東京同窓会総会

会計幹事 加藤 忠利 (二高 2回卒)

監事 加藤 芳男 (南高 6回卒)
// 高橋 亨 (南高 6回卒)

顧問 会田 雄亮 (二高 2回卒)
// 丹野 益男 (二高 2回卒)
// 森谷 亨 (南高 1回卒)

事務局 渡邊 修 (南高 23回卒)
// 吉田 正幸 (南高 36回卒)
// 加藤 康士 (南高 40回卒)
// 齋藤 健二 (南高 40回卒)

総会スローガン

諸先輩が結成した山形南高東京同窓会を
みんなの力で育て発展させよう！

私達を育ててくれた母校に感謝し
母校の発展に寄与しよう！

大都会で学び働く私達は
東京同窓会に結集し共に助け合い
この人生を頑張っていこう！

ふるさと山形同窓会と
連携協力し
南高同窓会を更に発展させよう！